

事業用資産被災証明書交付申請書

平成30年8月9日

広島市長

申請者

住所(所在地)

広島市中区国泰寺町〇丁目〇-〇〇

氏名(名称、代表者の役職名及び氏名並びに代表者印の押印)

株式会社〇△ 代表取締役 中区 太郎 印

電話番号

(082) 000 - 0000

被災物件所有者

との関係 所有者

次のとおり、被災証明書の交付を申請します。

被災物件所有者 (所有者・管理者等)	【住所(所在地)】 同上	【氏名(名称)】 同上
証明必要数 及び提出先	【必要数】 1 通	【提出先】 ●●銀行
被災物件の 場所	広島市 安芸 区 中野東〇丁目〇-〇〇	
被災物件	ショベルカー 2台	
被災原因	平成30年7月5日からの大雨 (例:平成〇〇年〇〇月〇〇日の大雨)	
被災状況	浸水により上記被災物件が壊れた。 (例:土砂によりビニールハウスが壊れた。)	
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 被災物件の写真 <input checked="" type="checkbox"/> 被災物件の位置図 <input type="checkbox"/> その他 ()	
備考	・被災証明書は、民事上の権利義務関係効力を有するものではありません。 ・記入上の留意点は、裏面を参照してください。	

※ 太枠欄の中に記入してください。

受付印

- 注1 個人が申請する場合は、本人確認と住所確認ができる書類(運転免許証等)の準備をしておいてください。
- 注2 法人等の従業員等が申請する場合は、従業員等であることを確認できる書類(社員証等)の準備をしておいてください。
- 注3 任意代理人が申請する場合は、裏面の委任状に記入してください。

記入上の留意点

- 1 申請者は、「事業用資産被災証明書交付申請書」の太枠欄の中に記入してください。
- 2 個人が申請する場合は、申請者の箇所に住所、氏名、電話番号及び下記3に記入の被災物件所有者（所有者・管理者等）との関係を記入してください。
法人等が申請する場合は、申請者の箇所に所在地、名称、代表者の役職名・氏名及び電話番号を記入し、代表者印を押印してください。
また、任意代理人の申請の場合は、以下の委任状に記入してください。ただし、任意代理人が被災物件所有者の親族の場合や法人等の従業員等の場合は、委任状の記入は不要です。
- 3 「申請者」欄には、申請者の住所及び氏名を記入してください。
法人等の申請の場合は、当該法人等の所在地及び名称を記入してください。
- 4 「証明必要数及び提出先」欄には、事業用資産被災証明書の必要数及び提出先を記入してください。
提出先が複数ある場合は複数の提出先を記入し、それぞれの必要数を明記してください。
- 5 「被災物件の場所」欄には、被災物件のあった場所を記入してください。
複数の場所で被災した場合は、被災物件のあった場所ごとに「事業用資産被災証明書交付申請書」を記入してください。
- 6 「被災物件」欄には、被災した事業用資産をすべて記入してください。
- 7 「被災原因」欄には、被災届出の原因を記入してください。
例1：「平成〇〇年〇〇月〇〇日の大雨」
例2：「平成〇〇年〇〇月〇〇日に発生した地震」
- 8 「被災状況」欄には、具体的な物件の被害状況を記入してください。
例1：「浸水により建物の外にあった機械が壊れた。」
例2：「土砂によりビニールハウスが壊れた。」
- 9 「添付書類」欄には、提出する添付書類の該当する項目に✓印を記入してください。その他の書類を提出する場合は、書類の名称を記入してください。なお、原則として添付書類は提出していただくこととしていますが、事情により提出することが難しい場合は御相談ください。

委任状

代理人の住所 広島市中区大手町●丁目●-●●

代理人の氏名 ●●銀行 ●●支店 大手町 次郎

私は、上記の者を代理人と定め、次の物件について、被災証明書の交付申請に関する権限を委任します。

被災物件の場所	<u>広島市 安芸 区 中野東〇丁目〇-〇〇</u>
被災物件	<u>ショベルカー 2台</u>

平成30年8月9日

被災事業者等の住所 広島市中区国泰寺町〇丁目〇-〇〇

被災事業者等の氏名 株式会社〇△ 代表取締役 中区 太郎 印